

〈県議会「予算特別委員会」で質問に立ちました。〉

福岡県の新年度（2021年度）予算を審議する「予算特別委員会」において、以下の質問を行いました。いずれも県政にとって緊要な課題であるだけに、しっかり準備し、質問に臨みました。



1. 世界保護司会議を受けての本県の再犯防止の取組みについて

本年3月7日～12日、「第14回国連犯罪防止刑事司法会議」が京都で開催された。今回の会議に合わせ、「世界保護司会議」が開催され、保護司活動の重要性と更なる活性化が提言された。

Q1：会議では、どのような提案がなされたのか。

Q2：我が国は2016年12月に『再犯防止推進法』が成立。地方にも取り組みを求めている。再犯防止を推進する上では、国が主体となるものの、保護司や協力雇用主など、民間の支援者の果たす役割が大きい。県として、こうした民間の支援者とのような連携を図っているのか。

Q3：刑務所出所者に対する本県の支援とは。 Q4：再編防止についての本県の取組みは。

2. 県営「大濠公園」の活用について

福岡県が世界に誇る県営「大濠公園」は、広く国内外に紹介され、海外からも年間多くの観光客が訪れる。この「大濠公園」の更なる活用について質問する。

Q1：同公園では過去4回、大規模な博覧会が開催されているが、そうした資料等は保存、活用しているのか。

Q2：同公園に加え、県営の「日本庭園」や「能楽堂」をセットにして紹介するパンフレットを作成し、旅行代理店などに配布しているのか。

Q3：国際会議、学会などが本県開催のとき、主催者に対して同公園をはじめ、「日本庭園」「能楽堂」へ足を延ばして頂くよう、県からの働きかけを行うべきではないか。

Q4：「日本庭園」の更なる活用として、ブライダル会社等に対し、結婚式等の写真撮影に活用するようPRすべきではないか。



3. 警察船舶の整備充実について

Q1：県警察の警察用船舶はどの様な任務にあっているのか。

Q2：近年の洋上における特徴的な取り扱い事例は。

Q3：近年の「瀬取り」の特徴はどのようなものか。

Q4：現在の県警察用船舶の更新、新建造はどうなっているか。併せて、警察用船舶の装備充実を図るべきではないか。

以上の質疑応答についてはホームページにアップしていますので、是非、ご覧下さい。
<https://haranaka.jp/>

（株）ボナックとコロナ感染症治療薬開発に関する共同記者会見を開催

4月30日、福岡県と株式会社ボナックが共同で進めてきた「新型コロナウイルス感染症治療薬開発プロジェクト」が、国（国立研究開発法人日本医療研究開発機構、以下「AMED」）の事業として正式に採択され、株式会社ボナックとAMED間で契約を締結する事となり、福岡県と株式会社ボナックが共同で記者会見を開催しました。

福岡県と株式会社ボナックは、2020年5月に「覚書」を締結し、ウイルス感染症に対して大きな効果が期待でき、副作用も少ないといわれる次世代医薬「核酸医薬」によるコロナ感染症治療薬の共同開発を進めてきました。

服部知事は、「新型コロナウイルスに苦しんでいる患者の皆さまのため、そして、コロナとの戦いに打ち勝つため、関係者の皆さまとタッグを組み、今後ともしっかり取り組んでいきたい」と挨拶しました。

今後、株式会社ボナック、「県保健環境研究所」に加え、「東京医科大学」、ウイルス感染症研究に強みを持つ「長崎大学熱帯医学研究所」と事業を進めていきます。